

大雪山・沼ノ原大沼野営指定地のトイレ調査報告

山のトイレを考える会 事務局長 仲俣善雄

1. はじめに

大雪山国立公園管理運営計画では野営指定地を13ヶ所定めています。沼ノ原大沼野営指定地（以下 大沼野営指定地と称す）はその一つですがトイレがありません。テント泊者はどのようにして排泄しているのか？何か不便を感じていないのか？携帯トイレブースは必要か？等について現地に行って確認、アンケート調査も実施することにしました。

2024年7月27日（土）～28日（日）に運営委員3人で現地調査を実施しました。

2. 大沼野営指定地について

沼ノ原湿原にある最大の湖沼が大沼です。クチャンベツ登山口から沼ノ原湿原に入ると木道が続いて約2時間30分ほどで到着します。広大な沼ノ原湿原からはムラウシ山や石狩連峰の景観が素晴らしいです。大沼からは五色ヶ原経由で大雪山の主稜線にある五色岳（1869m）に至ることができます。その主稜線からトムラウシ山や忠別岳を目指すことになります。



(図1) 沼ノ原大沼野営指定地のマップ

大沼は雪解け水で6月上旬は満水。その後、徐々に水が少なくなりテント地（砂地）が現れ、7月頃からテントを張ることができます。しかし、豪雨になると再び満水となる野営地です。



沼ノ原湿原とトムラウシ山



大沼野営指定地とトムラウシ山

3. クチャンベツ登山口の駐車場とトイレ

登山口の駐車場には車が19台でほぼ満車。レンタカーは5台でした。また登山口には簡易トイレが1棟あります。トイレは2室あり上川町で設置・維持管理していただいています。



駐車場はほぼ満車（19台が駐車）



登山口の簡易トイレ。ありがたい

4. 現地調査結果と携帯トイレブース設置の可能性について



大沼野営指定地（2024年7月27日）



調査メンバーは3人。旗を立てる

まずティッシュや汚物が散乱していないか確認。全くありませんでした。ゴミはウイスキーの瓶1本回収したのみでした。2021年9月26日に筆者が個人で行った時もくまなく探しましたが全くありませんでした。不思議な野営指定地です。実際に確認できていないのですが、過去の経験から全ての人が携帯トイレを使って持ち帰っているとは考えられないので、年に1度か2度は満水になる大沼なので、沼の中に吸い込まれているのではないかと想像します。

次に身を隠す所があるか？よく探せばありますが、沼の淵は濃い笹藪や灌木で覆われていますのでなかなか探すのは大変です。登山者はいろいろと工夫して排泄していると思います。



トイレの痕跡はゼロ。ウイスキー瓶1個回収



沼の淵は濃い笹藪がほとんど



木道から大沼を望む



護岸工事の箇所。越えると木道

携帯トイレブースを設置するとすると何処がよいかも現地確認しました。ブースを大沼の砂地に設置したとしても満水になれば水に浸かります。テント型ですと強風での倒壊も危惧されます。アンカーが外れ沼地に散乱してゴミとなるかも知れません。もし試行的に設置するならば、満水時期を見極め、強度のあるアンカーが必要となります。

水没しない周囲の登山道（木道）とのアクセス位置は大沼への南東側入口と北東側入口の2箇所あります。環境省の看板がある南東側入口から入った砂地には広いテントスペースがあります。テント泊者と登山道（木道）通過者の双方が使用するのに都合がよいブースの適地は、この南東側入口木道付近ですが湿地帯で設置は困難なように思います。



(図2) 7張のテント設営位置 (大沼の直径は最長約300m)

テント数は私たちの1張も含め7張でした。夜遅く帰ってきたテントが2張。テントの設営位置を(図2)に示します。テント地(砂地)が長く広がっているので、かなり遠くに張っているテントもありました。



テント場(砂地)は狭く長い



南東側入口の環境省看板付近は湿地帯

次の写真はYAMA Pユーザーである波男さんから使用許可を得て入手したものです。私たちが泊まった2週間前の7月13日(土)の写真です。確認できるだけで17張以上ありそうです。私たちが行ったその2週間後はティッシュや汚物は全くありませんでした。

これを考慮、推定すると7月27日迄の大沼野営指定地を利用した登山者はティッシュや汚物を残しておくような利用の仕方をしなかった登山者だったと言えます。



夜中から雨が降り、7月28日、びしょ濡れのテントを撤収。朝早く雨の中、下山しました。
下山時に入林届簿を見ると7月24日から記帳されており、24パーティのうち22パーティ（92%）が携帯トイレを持参していました。
第2回目は9月14日～16日に1泊で実施する予定でしたが、9月8日に大沼が満水との情報を入手したため中止としました。

5. アンケート調査結果（アンケート回収：10人）

アンケート回収の母数が少なく、この値で調査の評価を論ずるのは不足ですが、可能な範囲で行いました。アンケート内容は、【別紙】「沼ノ原大沼野営指定地の“携帯トイレ”に関するアンケート」に示します。

〔問1〕 山中何泊の登山ですか？

1泊2日	3 (30%)
2泊3日	7 (70%)

〔問2〕 今回の登山コースは？

沼ノ原滞在	3 (30%)
トムラウシ山往復	4 (40%)
忠別岳往復	2 (20%)
石狩岳往復	1 (10%)

〔問2 考察〕：大沼野営地を基地に登山者の多様な利用コースの結果が推察できる。

〔問3〕 携帯トイレ利用の認識率

知っていた	10 (100%)
知らなかった	0

〔問4〕 携帯トイレを持ってきましたか？

持ってきた	10 (100%)
持ってこなかった	0

「問3,4 考察」：近年の大雪山登山者と同じ傾向で携帯トイレが普及してきている。

〔問5〕 持参した携帯トイレはどうしましたか（しますか）？

使用した	0
これから使用すると思う（翌朝も含む）	9（90%）
使用していない（しないと思う）	1（便意を催さないから）

〔問6〕 使用したのは大便ですか小便ですか？

大便で使用した（これからする）	4（40%）男性3、女性1
小便で使用した（これからする）	4（40%）男性1、女性3
大便でも小便でも使用した（これからする）	1（10%）男性1、女性0
未回答	1（10%）男性1

〔問7〕 携帯トイレを使用した場所

テントから遠く離れた先（見えない所）	2（20%）
テントから離れた植生の影	2（20%）
テントからある程度離れた場所（小さく見えてもかまわない）	0
テント付近の草地	3（30%）
テントの中	0
その他	0
未回答	3（30%）

「問7 考察」：登山者はいろいろ工夫して携帯トイレを使用している。

〔問8〕 大沼野営地のトイレ問題の対策は？ ※1人がその他含め2つ選択

現状のままでよい	1（10%）
携帯トイレブースを設置する	5（50%）
環境配慮型トイレを設置する	3（30%）
その他	2

- ・携帯トイレブースを設置するには満水時があり難しいと感じた
- ・現状のままでよいとは思いますが、携帯トイレブースの設置は難しいと思われ正直分かりません

〔問9〕 性別

男性	6（60%）
女性	4（40%）

〔問10〕 年齢

30代	2（20%）
40代	2（20%）
50代	2（20%）
70代	4（40%）

〔問11〕 お住まい

札幌市	7（70%）
苫小牧市	2（20%）
余市町	1（10%）

【意見・感想の自由記述欄】

- ① 携帯トイレブースを設置するにはいろいろな課題を克服することが必要だが、何とか設置して欲しい。携帯トイレブースも無い国立公園は恥である。大沼は満水になる時期があり（毎年繰り返す）設置場所の選定が難しい。

ブース設置した後の維持管理体制が利用者で協働できないのではと懸念する。維持管理を自治体（行政）に丸投げではしない方がよい。

- ② テントブースを設置しても強風で倒壊する恐れがある。また大沼は時々満水になるので水没する可能性がある。何より維持管理が大変。現状のままでよい。
- ③ ブースを設置するのであれば、水没する湖畔ではなく湿原木道沿いにテラスのようなものを設置し、台場とするなどの工夫が必要かも知れません。
- ④ 女性としては携帯トイレブースが無いとテント泊の時困ります（テント泊の選択肢から外れる）。携帯トイレを使用することに抵抗はないです。可能ならできる限り使用したいと思っています。

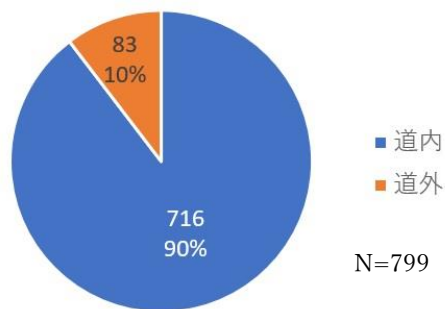
いつも思うのはクチャンベツ登山口に携帯トイレ回収ボックスがありません。私たちは持ち帰ればよいですが、本州からの登山者はどうしているのでしょうか。

6. クチャンベツ登山口入林届簿による登山者の分析

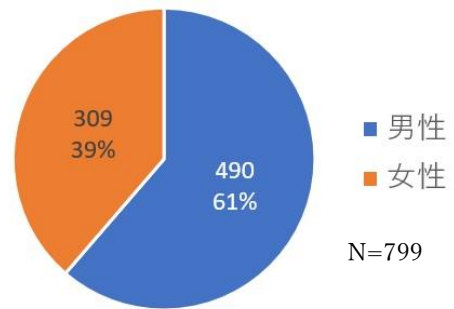
クチャンベツ登山口から入山する登山者数ほどのくらいなのだろうか。携帯トイレ持参率はどのくらいなのか？旭川中部森林管理署にお願いし、2024年の入林届簿を送っていただきデータを集計分析しました。また、2020年からの年度別登山者数も送っていただきました。

〔期間〕 2024年6月11日～10月9日。登山者数：799人

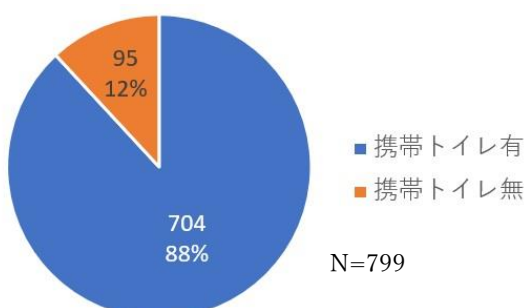
(1) 登山者の住所（道内か道外か）



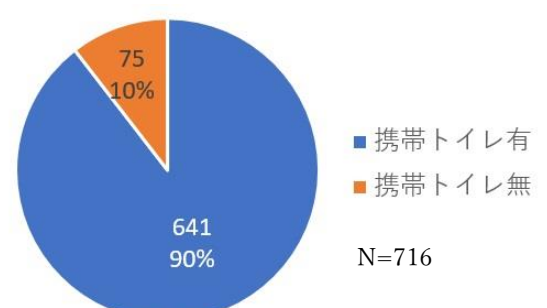
(2) 登山者の男女別割合



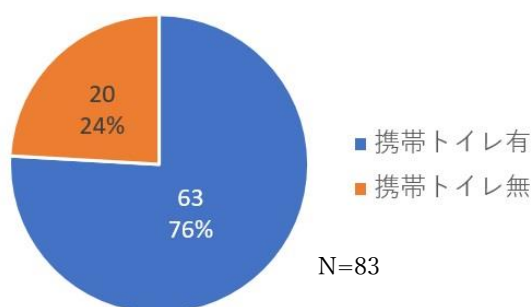
(3) 携帯トイレ持参率（登山者全体）



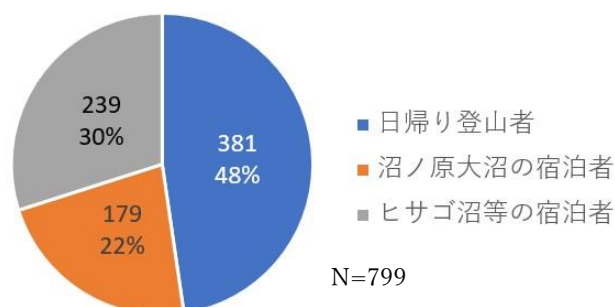
(4) 携帯トイレ持参率（道内登山者）



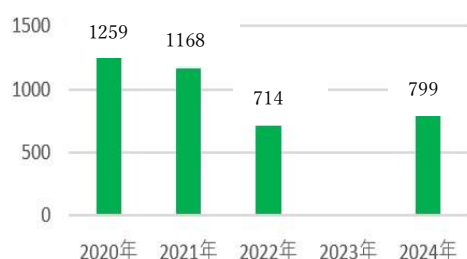
(5) 携帯トイレ持参率 (道外登山者)



(6) 登山者の利用コース



(7) 年度別登山者数 (2020年~2024年)



(8) 2024年月別登山者数



【考 察】

- (1) 2024年の登山者は約800人。そのうち道外登山者は10%。外国人の記述はありませんでした。
- (2) 携帯トイレ持参率は全体で88%。道内の登山者は90%、道外の登山者は76%と、近年の大雪山登山者と同じ傾向でした。道外登山者は「北海道の山=携帯トイレ」との認知度も高くなっているのではないかと推測します。
- (3) (6) の円グラフ「登山者の利用コース」では、日帰り登山者は約50%です。大沼野営指定地の宿泊者は179人とかなりの登山者がテントを張っています。このコースは大沼野営指定地を基地に多様な利用コース(※)を選択していることが分かります。
※ヒサゴ沼、トムラウシ山、トムラウシ南沼、忠別岳避難小屋、忠別岳、天人峡温泉等

7. 現地調査に関連したその他の項目について考察

(1) 携帯トイレブースを設置した場合の維持管理体制について

携帯トイレブースを設置した後の維持管理は重要な点であり、大きな課題要素の1つです。トムラウシ南沼野営指定地やニペソツ山前天狗に設置の携帯トイレブースのように、登山者(利用者)の自主的な維持管理で運用されている事例も存在します。設置の検討と維持管理の検討については、平行して行う課題であると思います。

(2) 携帯トイレ回収ボックス設置について

クチャンベツ登山口には駐車スペース(駐車場)が確保されています。また、簡易トイレも上川町の所轄で設置されています。ただ、携帯トイレ回収ボックスは設置されていません。一般廃棄物収集業者の収集可能範囲外のため設置は困難との考えが、所轄上川町の現状方針の模様です。

関連情報：7月27日（土）7:15時点のクチャンベツ登山口の駐車状況

車19台（ほぼ満車状態）内、札幌No.が15台、旭川No.が3台、苫小牧No.が1台。
また、19台の内、レンタカーNo.が5台。

「携帯トイレ回収ボックスについての考察」

クチャンベツ登山口への回収ボックス設置については5項【意見・感想の自由記述欄】

④でも要望があります。次善の策として下記の方法が考えられます。

- ① クチャンベツ登山口簡易トイレ入口扉に「回収ボックスが層雲峡ビジターセンターにある」ことの掲示周知をすることを来シーズン願する
- ② 登山者は使用済携帯トイレを層雲峡ビジターセンター回収ボックスへ投棄
- ③ 登山者は車で自宅持ち帰り、燃えるゴミとして処分

8. 2024年現地調査を行った検討のまとめ

当会のみで、現地調査を行わずかなデータ、知見を得ました。その結果、当会の今後の方針について次のようにまとめました。

- (1)必要ならば2025年度に、他団体にも呼びかけて沼ノ原野営地での現地調査を行うことを検討していましたが、それは実施しない。
- (2)沼ノ原野営地への携帯トイレブース設置の検討は、大雪山国立公園山岳トイレ等検討作業部会の場で協議を継続していく。

本報告は筆者の個人的な想いも書いており、山のトイレを考える会としてオーソライズされたものではありません。

（以 上）

沼ノ原大沼野営指定地の“携帯トイレ”に関するアンケート

大雪山・沼ノ原大沼野営指定地での携帯トイレ利用に関して、ご意見を伺うものです。ご回答いただいた内容は、統計的に処理され、回答がそのまま公表されることはございません。ご協力をお願いいたします。 山のトイレを考える会
ご意見連絡先；山のトイレを考える会 事務局 Email；hokkaido@yamatoilet.jp

～ 今回の登山コース等についてお伺いします ～

問 1. 山中何泊の登山ですか？ 下線部に記入してください。 _____ 泊 _____ 日
前泊があった場合、その泊地： _____ ， 次泊がある場合、その予定泊地： _____

問 2. 今回の登山コースはどれですか？ 下線部に記入及びあてはまるものに○をしてください。
(登山口： _____ 下山口(予定)： _____)

- 1: 沼ノ原滞在
- 2: トムラウシ山往復
- 3: 表大雪山方面へ縦走 (白雲岳－黒岳方面 or 白雲岳－旭岳方面 or その逆)
- 4: トムラウシ山－トムラウシ温泉 or その逆)
- 5: 大雪山・十勝連峰縦走 (トムラウシ山－十勝連峰－ or その逆)
- 6: その他 (_____)

～ 大雪山・沼ノ原大沼野営指定地での携帯トイレの利用に関連してお伺いします ～

問 3. (1) 大雪山全域では携帯トイレの利用をお願いしていることをご存知でしたか？
1: 知っていた 2: 知らなかった

問 4. (1) 今回の登山で、沼ノ原大沼野営指定地に携帯トイレを持ってきましたか？
1: はい → 問5へ 2: いいえ → (2)を回答の後、問8へ
(2) 携帯トイレを持ってきていない理由について、あてはまるものに○をつけて下さい。
(複数可)

- 1: どんなものか知らない 2: 購入先がわからない 3: 使用するのが面倒だから
- 4: 処分が面倒だから 5: 汚物をザックに入れるのは嫌だから 6: お金がかかるから
- 7: 携帯トイレブースが無いことを知っていたから 8: 小便では不要と思ったから
- 9: 普段は携行しているが今回は忘れた 10: その他 (_____)

裏面へ続く

問 5. 沼ノ原には携帯トイレブースが設置されていません。持参した携帯トイレはどうしますか？

(1) 沼ノ原野営指定地で携帯トイレを使用しましたか(これから使用しますか)？

1: 使用した →問6へ 2: これから使用すると思う(翌朝も含む) →問6へ

3: 使用していない(しないと思う) →(2)を回答の後、問8へ

(2) 携帯トイレを使用していない(しないと思う)理由は何ですか？(複数可)

1: 携帯トイレブースがないから 2: 携帯トイレを使う際の隠れる場所がないから

3: 便意を催さないから(小便だけだから) 4: 携帯トイレは使用に時間がかかるから

5: これから縦走が遠く、使用済み携帯トイレを持ち歩くのがイヤだから

6: 天気が悪くて使いにくいから 7: その他(_____)

問 6. 使用したのは大便ですか、小便ですか？

1: 大便で使用した(これからする) 2: 小便で使用した(これからする)

3: 大便でも小便でも使用した(これからする)

問 7. 沼ノ原野営指定地のどの場所で携帯トイレを使用しましたか(これから使用しますか)？

1: テントから遠く離れた先(見えない場所) 2: テントから離れた植生の陰

3: テントからある程度離れた場所(小さく見えてもかまわない) 4: テント付近の草地

5: テントの中 6: その他(_____)

問 8. 沼ノ原大沼野営指定地のトイレ問題について、あなたの考えをお聞かせ下さい。次の中から選んで○をつけてください。

1: 現状のままでよい 2: 携帯トイレブースを設置する

3: 環境配慮型 山岳トイレを設置する

4: その他(_____)

～ あなたご自身についてお伺いします ～

問 9. あなたの性別はどちらですか？ (1: 男性 2: 女性)

問 10. あなたの年齢について、あてはまるものに○をつけて下さい。

1: 10代 2: 20代 3: 30代 4: 40代 5: 50代 6: 60代 7: 70代以上

問 11. あなたがお住まいの都道府県と市町村をご記入下さい。

(_____)都・道・府・県 (_____)市・町・村

ご意見・ご感想がございましたらお書き下さい。